

給食だより

さいたま市立与野南中学校
給食室

1月のさまざまな行事と行事食

1月は「睦月^{むつき}」といいます。親戚や友人がお互いに行き交って「仲睦まじくする^{なかむつ}」ことから名付けられたそうです。新年の健康や幸運を願って、さまざまな行事も行われます。行事食がとても身近に感じられる月でもありますね。

おせち料理



お正月を迎えるための華やかな料理です。それぞれに願いが込められています。

お雑煮



もちに具をあしらったお正月の祝いの汁物。いろいろな作り方があります。

七草がゆ(1月7日)



「春の七草」を刻んだおかゆを食べ、お正月のごちそうに疲れた胃を休め、1年間の健康を祈ります。

成人の日



新しく大人の仲間入りをした新成人を祝い、はげます日で、国民の祝日になっています。

小正月



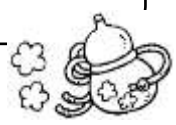
その年の豊作を願う行事やお正月の飾りや書き初めを焼く「どんど焼き」などが行われます。小豆がゆもよく食べられます。

鏡開き



お正月のもちを下げ、お汁粉や雑煮にします。昔は鏡もちを食べ、歯の健康と長生きを祈る「歯固め」の行事もありました。

1月9日の給食は「鏡開き献立(白玉雑煮)」です。鏡開きでは、縁起物のもちを焼いて食べるのは火事を連想させるということで嫌う地方もあり、餅を煮て「汁粉」や「雑煮」にするのが一般的です。



今月の献立から

16日(木)日本味めぐり「福島県」

2年生が自然の教室で行く福島県南会津町(旧舘岩村)の郷土料理です。舘岩は、周囲を山で囲まれているので、豊かな自然に恵まれ、天然の山菜やきのこ、木の実などが収穫できます。舘岩の豊かな山の幸を味わってみてください。

28日(火)世界味めぐり「ギリシャ」

ギリシャ料理地中海に面しているためギリシャ料理のことを「地中海料理」ともよびます。「ムサカ」はミートソース、ホワイトソース、じゃがいもやナスなどの野菜を層状に重ねて焼いた料理です。



31日(金)節分献立

2月2日は節分です。節分には災いを払うために豆をまく習慣があります。また、とげのあるひいらぎの枝に、焼いたいわしの頭を刺したものを玄関先に飾り、ひいらぎのとげやいわしのおいで鬼が家に入ってこないようにする風習があります。給食ではそれにちなんで、いわしを揚げて甘辛いたれに絡めたかば焼き丼と、大豆が入った「鬼除け汁」にしました。



15日(水)、30日(木)図書委員会コラボ企画「本から飛び出たごちそう」

図書委員の生徒が選んだ本に登場する料理を給食で再現します。15日は、泉啓子著「晴れた朝それとも雨の夜」からアップルパイを、30日は、瀬尾まいこ著「そして、バトンは渡された」よりオムライス、太宰治著「斜陽」から「グリーンピースのポタージュ」です。事前に読んでおくと物語の情景を感じられるのではないのでしょうか。